

平成 22年度 中央小学校 「つきたい力」, 「重点目標」の押さえ

県教育計画〈人づくり2010〉

魅力ある学校づくり

～「こころざし」を持った子どもを育てる～

「確かな評価」とPDCAサイクルの活用

平成 22年度教育課程編成基本方針

目標への連動性

・「生きる力」を育む

- ・移行措置の円滑な推進
- ・新学習指導要領の趣旨を生かす

【学校教育目標】心豊かで たくましい夕宮っ子

【重点目標】学んで ためして 実感しよう

目指す児童像

①自分の考えを表現する子 ②進んで動く子

★自信・自尊感情の育成

実感しよう

☆ 達成感 ☆ 成就感 ☆ 所属感 ☆ 安心感

そうか、わかった、できた、
もっとやってみたい、伝えたい

自信

ためして

- ☆ コミュニケーション能力（話す力・聞く力・まとめる力）
- ☆ チャレンジ精神を育む（失敗を恐れず、粘り強くやりぬく）
- ☆ 相手の思いをくみ取る ☆自分の考えを表現する

こうしたらどうだろう、やってみよう、
できそうだ、もう1どやってみよう

挑戦
追究

学んで

- ☆ 人から、物から学ぶ ☆主体的に学ぶ
- ☆社会性・学習習慣を身につける ☆共に学ぶ、一人でも学べる
- ☆基礎基本を身につける

なぜだろう、どうしてだろう、
どうしたらいいのだろう

興味
意欲

つけたい力の押さえ

① 確かな学力

- ◎まとめて表現することができる ・教科の基礎基本が身についている ・思考力
- ・学習に向かう姿勢、身辺処理が身についている ・家庭学習の習慣がある

② コミュニケーション能力

- ◎自分の考えを主張できる ◎正しい言葉遣いをする ・正しく聞き取る ・語尾まではっきり話す ・わからないと言える
- ・思いやりを持って人に接する

③ 粘り強くやりぬく力

- ◎進んで動く(働く、行動する) ・向上心(含 切磋琢磨) ・意欲、興味 ・失敗を恐れずやってみる

重点目標に込める思い

優しく素直な中央小学校の子供たちであるが、学習への意欲や興味が弱く、考え・まとめ・表現する力やコミュニケーション力に欠ける傾向が見られる。授業を核としながら、確かな学力はもちろん意欲の基盤となる自信や自尊感情を持たせ、たくましい子供に育てたいと願う。

学んで 人から学ぶ、物から学ぶ、共に学び一人でも主体的に学び続けることができるようにいろいろな学び方を経験し、学習習慣を身につけることが必要であると考え、**ためして** 学んだことを基に失敗を恐れず自分なりに表現し、互いに主張し合うことを通して、相手の存在を意識し、一人一人の違いや良さを理解し合いながら積極的にコミュニケーションを取り合い切磋琢磨する姿、また「わからない」と言え、わかるまで・できるまでやり遂げる姿、めあてに向かって継続的に取り組むことができる姿を目指していく。**実感しよう** このように確かな学力・コミュニケーション力・粘り強くやり抜く力を他の学習や行事をはじめ、様々な教育活動の場で身につけ振り返り、達成感・所属感などの手応えを感じることを繰り返していけば、子供たちは自分に自信を持ち積極的に人や物に関わり自ら動き出せる子「心豊かでたくましい夕宮っ子」に育つと考える。